



2024年6月14日

各 位

会 社 名 株式会社エイチ・アイ・エス
代 表 者 名 代表取締役社長 矢田 素史
(コード番号 9603 東証プライム)
問 合 せ 先 執行役員 本社経理財務本部長 花崎 理
(TEL 050-1746-4188)

2024年10月期第2四半期決算業績予想と実績値の差異及び 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年3月15日に「2024年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表いたしました、2024年10月期第2四半期(累計)連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、2024年10月期通期連結業績予想につきましても修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 2024年10月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値の差異 (2023年11月1日～2024年4月30日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 四半期純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	160,000	3,300	3,100	1,500	20.08
実績値 (B)	161,173	5,759	6,082	3,877	51.90
増減額 (B-A)	1,173	2,459	2,982	2,377	—
増減率 (%)	0.7	74.5	96.2	158.5	—
(ご参考) 前第2四半期実績	102,913	△3,358	△3,561	△4,809	△65.03

2. 差異の主な理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、第1四半期累計期間に引き続き、主に旅行事業、ホテル事業の報告セグメントが好調に推移し、前回発表予想を上回る業績となりました。日本における旅行事業においては、前回発表時点の想定より、3月・4月の積み上げが良化いたしました。海外における旅行事業においては、特にヨーロッパ地域において業績が予想値を上回って推移いたしました。ホテル事業においては、訪日旅行者が増加している日本で客室単価が上昇し収益性が良化いたしました。

また、円安の進行に伴い、保有する外貨建資産の評価益が発生いたしました。

3. 2024年10月期通期の連結業績予想

(2023年11月1日～2024年10月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	350,000	10,000	9,000	6,000	80.31
今回修正予想 (B)	360,000	11,000	11,000	7,000	93.68
増減額 (B-A)	10,000	1,000	2,000	1,000	—
増減率 (%)	2.9	10.0	22.2	16.7	—
(ご参考) 前期実績	251,866	1,397	1,446	△2,618	△35.35

4. 業績予想修正の理由

営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益の修正の主な理由

通期連結業績予想につきましては、下半期において、前回発表予想と比較すると、日本発海外旅行需要の回復に遅れがみられるものの、上半期の連結業績を織り込み、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の予想値を上方修正するものです。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって変動する可能性があります。

以 上